

平成17年8月1日

各位

東京都港区元赤坂一丁目5番8号
株式会社 WOWOW
代表取締役社長 廣瀬 敏雄
(コード番号: 4839)
問合せ先 IR広報局長 高見澤尚樹
TEL 03(5414)8090

業績予想の修正および特別損失の計上について

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年5月18日の決算発表時に公表しました平成18年3月期の中間期および通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成18年3月期中間業績予想の修正（平成17年4月1日～平成17年9月30日）

(1) 単 体 (単位: 百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表数値(A)	31,200	1,400	1,100	1,100
今回修正数値(B)	30,800	1,400	1,500	600
増減額(B-A)	▲ 400	0	400	▲ 500
増減率(%)	▲ 1.3%	—	36.4%	▲ 45.5%
(ご参考)前年中間期実績 (平成17年3月期)	30,951	▲ 373	▲ 384	▲ 407

(2) 連 結 (単位: 百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表数値(A)	32,600	1,400	1,000	950
今回修正数値(B)	32,200	1,400	900	700
増減額(B-A)	▲ 400	0	▲ 100	▲ 250
増減率(%)	▲ 1.2%	—	▲ 10.0%	▲ 26.3%
(ご参考)前年中間期実績 (平成17年3月期)	31,471	73	▲ 223	▲ 442

2. 平成18年3月期通期業績予想の修正（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

(1) 単 体

(単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表数値(A)	63,900	2,700	2,600	2,600
今回修正数値(B)	63,900	3,400	3,700	2,600
増 減 額(B-A)	0	700	1,100	0
増 減 率(%)	—	25.9%	42.3%	—
(ご参考) 前期実績 (平成17年3月期)	62,508	2,599	2,343	2,030

(2) 連 結

(単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表数値(A)	66,900	3,200	3,000	2,700
今回修正数値(B)	66,900	3,400	3,100	2,700
増 減 額(B-A)	0	200	100	0
増 減 率(%)	—	6.3%	3.3%	—
(ご参考) 前期実績 (平成17年3月期)	63,900	3,086	2,665	2,203

3. 修正の理由

(1) 中間期

単体業績につきましては、第1四半期に、累計正味加入者数が当初想定を下回って推移したこと、また、付帯事業収入の下期へのずれ込みにより営業収益が減少する見込みとなりましたが、加入連動コストの減少およびその他経費の圧縮により、営業利益は当初予想通りとなります。経常利益につきましては、当初、営業外費用で見込んでおりました㈱CS-WOWOW（持分法適用会社）への貸付金予定額に対する貸倒引当金470百万円（単体のみ）を、下記㈱メガポート放送の放送終了に伴う特別損失の発生にあわせ特別損失に変更したこと、当期純利益につきましては、下記特別損失の計上（893百万円）により、上記1.表(1)の通り修正いたします。

連結業績につきましては、単体と同様の理由および下記特別損失の計上（197百万円）により、上記1.表(2)の通り修正いたします。

(2) 通期

単体業績につきましては、付帯事業収入等の拡大、経費の合理化を見込み、営業利益、経常利益を、上記2.表(1)の通り修正いたします。

連結業績につきましても、単体と同様の理由により、上記2.表(2)の通り修正いたします。

4. 特別損失の計上

(1) 中間期

当社東経 110 度CSデジタル放送のサービスである「WOWOWデジタルプラス」にて放送サービスをご提供いただいている委託放送事業者の㈱メガポート放送が、本年9月末日にて放送を終了することとなりました。そのため、㈱CS-WOWOW（持分法適用会社）に対し、当社が有する貸付金の回収に影響があると判断し、貸倒引当金（410百万円、単体のみ）を積み増しし、特別損失に計上いたします。また、CS関連のリース資産を減損会計の適用により減損処理（197百万円、連結、単体とも）し、併せて、特別損失に計上いたします。

加えまして、当初、営業外費用で見込んでおりました、㈱CS-WOWOWへの貸付金予定額に対する貸倒引当金470百万円（単体のみ）を、上記㈱メガポート放送の放送終了に伴う特別損失の発生にあわせ、特別損失に変更いたします。なお、貸付の実施時期が、一部下期へずれ込むため、中間期において286百万円を特別損失に計上する見込みです。

以上、あわせて893百万円を中間期に計上する見込みとなります。

(2) 通期

中間期の要因に加え、下期は㈱CS-WOWOWへの追加貸付金184百万円を見込んでおり、それに対する貸倒引当金の計上により、特別損失（184百万円、単体のみ）を計上いたします。よって、通期での、特別損失の計上見込み額合計は1,077百万円となります。

なお、下期での計上額184百万円は、上記のとおり、当初、中間期の営業外費用にて見込んでいたものです。

(ご参考) 特別損失の内訳

(単位：百万円)

内 容	上 期	下 期	通 期	備 考
㈱CS-WOWOWに対する貸付金予定額に対する引当金	286	184	470	単体のみ計上 当初は上期に全額(470百万円)を営業外費用として見込む
㈱メガポート放送の放送終了による㈱CS-WOWOWに対する貸付金に対する引当金の積み増し	410	—	410	単体のみ計上 当初見込みには織り込まず
CS関連のリース資産の減損処理	197	—	197	単体、連結とも計上 当初見込みには織り込まず
合 計	893	184	1,077	

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上